

施策評価シート（令和2年度 実績）

基本目標	新しい人の流れを生む魅力あるまちをつくる
------	----------------------

施策評価（施策主管部長）

施策	二宮らしい魅力の創出と発信		評価者	政策担当部長		
施策内容	海や山といった豊かな自然環境や充実した交通環境など、町の資源を生かした多彩な生き方を選択できる魅力あるライフスタイルを「にのみやLife」として確立し、幅広い機会を活用して町内外に積極的に発信することで、関係人口や定住人口を増やします。					
主な事業	予算等事業名		行政評価結果	KPI達成への有効性	説明	
	1	にのみやLifeプロモーション事業	適当	有効だった	コロナ禍で始めたオンライン相談が十分に機能している。	
	2	文化振興事業	適当	有効とは言えない	コロナ禍でイベントの開催ができなかった。	
	3	観光振興対策経費	適当	有効だった	コロナ禍ではあったが、菜の花の時期には観光客でにぎわった。	
	4	生涯学習センター管理運営事業	適当	有効だった	適切な維持管理ができた。	
	5	図書館運営事業	適当	有効だった	巣ごもり需要に応えられるよう、貸し出し方法を工夫した。	
	6	公園等維持管理運営経費	適当	有効だった	適切な維持管理ができた。	
重要業績評価指標 (KPI) ①	指標名	町ホームページの「にのみやLife」の閲覧数（回）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	36,323	39,800	43,300	47,000	B
	実績	36,937				
	分析	ホームページの閲覧数は伸びていないが、オンライン移住相談の申し込みは堅調である。				
方向性	継続推進	目標値（指標）の見直し案		-		
重要業績評価指標 (KPI) ②	指標名	ラディアン稼働率（%）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	50.2	30.0	40.0	50.0	B
	実績	29.3				
	分析	コロナ禍で閉館が多く稼働率は向上しなかった。				
方向性	継続推進	目標値（指標）の見直し案		-		
重要業績評価指標 (KPI) ③	指標名	町観光入込客数（人）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	550,860	400,000	560,600	566,000	A
	実績	498,907				
	分析	コロナ禍でも観光客の入込数の落ち込みは最小限にとどまった。				
方向性	継続推進	目標値（指標）の見直し案		-		

達成状況：A 達成（100%以上）、B 概ね達成（70%以上）、C 充分とは言えない（50%以上）、D 未達成（50%未満）

施策の取り組み	成果	・コロナ禍で始めたオンライン移住相談だが、対面と同等以上に有効に機能することがわかり、月1回の定例開催とし、予約も堅調になっている。			
	課題	①コロナ禍で様々なイベントの開催が制限される中、オンライン等の情報発信で賑わいを創出することは難しい。			
	改善点 (課題番号に対応)	①オンライン活用に向き・不向きがある中、様々な状況を想定した上で、効果的な事業執行スタイルを研究する。			
	評価	<input type="checkbox"/>	地方創生に非常に効果的であった	<input type="checkbox"/>	地方創生に相当程度効果があった
		<input checked="" type="checkbox"/>	地方創生に効果があった	<input type="checkbox"/>	地方創生に対して効果がなかった

外部評価（二宮町政策評価委員会）

施策評価	<input type="checkbox"/>	施策実現に向け対象や規模等の拡充が必要	<input checked="" type="checkbox"/>	施策実現に向け順調であるため継続実施
	<input type="checkbox"/>	施策実現に向け課題があるため見直しが必要		
意見	<p>●にのみやLifeプロモーション事業については、コロナ禍で移住への関心が高まる中、オンライン相談やWebでの情報発信が功を奏しているため、今後も継続する必要がある。また、町の魅力として、「楽しそう、生き生きと感じられる」ことが重要であるため、移住された方の実感、感想を生かすとともに、「二宮の魅力」を検討するようなワークショップなど、幅広く意見を聴取する手法の検討も必要である。さらに、複数の施策を融合させた魅力を、発信するだけでなく、取り組みも関連させるなど、相乗効果で魅力を増進させる柔軟な工夫も考えらえる。今後も魅力に関する議論を続け、それらの提案の実現のため、補助金を有効に活用する仕組みなどを検討する必要がある。</p> <p>●文化振興事業については、町外の利用も多いラディアンを町の魅力として活用するとともに、町内の文化芸術資源を掘り起こし、町民とともに町外に発信していくことで、町のイメージアップや移住促進にもつなげることが重要である。</p> <p>●吾妻山公園については、コロナ禍でも町外からの観光客で賑わっているため、今後も幅広い世代が楽しめる施設等の充実を図るとともに、観光を起点にして、二宮ブランドやにのみやLifeを知ってもらうきっかけに結び付けられるように、ガイドマップ等の工夫が必要だと考えられる。</p>			

今後の方針（二宮町総合戦略推進本部）

	予算等事業名		行政評価の方向性	総合戦略	
				方向性	特記事項
各事業の今後の方向性	1	にのみやLifeプロモーション事業 (担当課：地域政策課)	現状維持	継続推進	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な状況を想定した上で、効果的な事業執行スタイルを研究する。 ・町の魅力として、移住された方の実感、感想を生かす。 ・「二宮の魅力」を検討するようなワークショップなど、幅広く意見を聴取する手法を検討する。 ・複数の施策により、相乗効果で魅力を増進させる柔軟な工夫を検討する。
	2	文化振興事業 (担当課：生涯学習課)	現状維持	継続推進	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の文化芸術資源を掘り起こし、町民とともに町外に発信していくことで、町のイメージアップや移住促進にもつなげる。
	3	観光振興対策経費 (担当課：産業振興課)	要改善	見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・観光を起点にして、二宮ブランドやにのみやLifeを知ってもらうきっかけに結び付けられるように、ガイドマップ等を工夫する。 ・新型コロナへの対応など時代に即した振興策について観光協会と連携し、検討する。
	4	生涯学習センター管理運営事業 (担当課：生涯学習課)	現状維持	継続推進	—
	5	図書館運営事業 (担当課：生涯学習課)	現状維持	継続推進	—
	6	公園等維持管理運営経費 (担当課：都市整備課)	現状維持	継続推進	<ul style="list-style-type: none"> ・吾妻山公園は、今後も幅広い世代が楽しめる施設等の充実を図る。